

第28回関西言語学会プログラム

日時：2003年10月18日(土)・19日(日)

会場：神戸市外国語大学 (〒651-2187 神戸市西区学園東町9丁目1)

(神戸市営地下鉄 学園都市駅下車すぐ <http://www.kobe-cufs.ac.jp/annai/guidance/map.html> 参照)

第1日 10月18日(土)

ワークショップ 10:00~12:00

お知らせ ワークショップは、神戸市外国語大学第2学舎と大学共同利用施設 UNITY (学園都市駅南隣) の2か所で開催します。ご注意ください。

A会場 [第2学舎 501 教室]

文法変化とバリエーション

社会言語学と文法研究の接点を求めて

司会 渋谷勝己 (大阪大)

発表 朝日祥之 (大阪大大学院)

高木千恵 (大阪大大学院)

阿部貴人 (大阪大大学院)

B会場 [第2学舎 502 教室]

借用語音韻論 外来語の分析から何がわかるか?

司会 窪菌晴夫 (神戸大)

発表 Katrin Dohlus (神戸大大学院研究生)

福井美佐 (神戸大非常勤)

小川晋史 (LEC)

儀利古幹雄 (神戸大学生)

C会場 [UNITY セミナー室1]

文法的比喩による意味生成をめぐって

司会 龍城正明 (同志社大)

発表 佐藤勝之 (武庫川女子大)

阿部 聡 (新潟大大学院)

早川知江 (東北大大学院)

須藤絹子 (東北大大学院)

D会場 [UNITY セミナー室3-A]

統語的観点から見たスコープ解釈の諸問題

司会 上山あゆみ (九州大)

発表 高井岩生 (九州大大学院)

川添 愛 (国立情報学研究所)

田中大輝 (九州大大学院)

E会場 [UNITY セミナー室3-B]

ヒトはどのように言語を理解しているか? : 機能的磁気共鳴画像(fMRI)を用いた脳科学からのアプローチ

司会・発表 佐々祐子 (東北大)

発表 横山 悟 (東北大大学院)

鄭 嬌婷 (東北大大学院)

F会場 [UNITY セミナー室4]

日本語受動文の二つの極

司会 堀川智也 (大阪外国語大)

発表 森 篤嗣 (神戸学院大非常勤)

栗原由加 (大阪外国語大大学院)

和栗夏海 (大阪外国語大大学院)

受付開始 12:00 [大ホール入り口]

開会・開催校挨拶 13:00 [大ホール]

シンポジウム 13:15~16:45 [大ホール]

「モダリティをめぐって」

司会 西光義弘 (神戸大)

講師 澤田治美 (関西外国語大) : モダリティと現実性・非現実性

仁田義雄 (大阪外国語大) : 日本語のモダリティ雑感

堀江 薫 (東北大)・ナロック、ハイコ (北海道大) : 言語類型論の観点から見た

モダリティ—日韓語・英独語の対照に基づいて—

懇親会 17:00~19:00

会場 三木記念会館

第2日 10月19日(日)

受付開始 9:30 [第2学舎入り口]

研究発表 10:00~12:30
(1. 10:00~10:35 2. 10:35~11:10 3. 11:20~11:55 4. 11:55~12:30)

A 会場 [第2学舎 501 教室]

司会 上山あゆみ (九州大)

1. **phase-system** と **wh-phrase licensing** について
細川由紀子 (岡山大大学院)
2. 否定要素を c-統御する否定呼応表現
片岡喜代子 (日本大)

司会 有村兼彬 (甲南大)

3. 空所化構文：統語派生と非統語派生
小林亜希子 (広島修道大)
4. **Affectedness Constraint** 再び：中間構文とアスペクトの統語論
松本マスミ (大阪教育大)

B 会場 [第2学舎 502 教室]

司会 窪園晴夫 (神戸大)

1. 燃やしたけれど燃えなかった」構文における「結果」について
— 動詞の語彙的意味と「シタ」の観点から —
睦 宗均 (大阪外国語大大学院)
2. 語形成のモジュール性と意味解釈
— 「V+そこなう」と「V+落とす」における否定の意味解釈について—
由本陽子 (大阪大)

司会 上田 功 (大阪外国語大)

3. 語彙的複合動詞における前項接辞化
— 「追いかける」「追っかける」に見られる接辞化の条件—
池谷知子 (大阪外国語大大学院)
4. 現代川柳と日本語の韻律単位—『平成サラリーマン川柳』の分析—
田中真一 (神戸女学院大)

C 会場 [第2学舎 503 教室]

司会 澤田美恵子 (京都工芸繊維大)

1. 一般サエ文とサエ条件文間の連続的理解
李 竣瑞 (神戸大大学院)
2. 与格主語構文の構造について—「ニトッテ」との交替現象からの一考察—
眞野美穂 (神戸大大学院)

司会 龍城正明 (同志社大)

3. 「が」の話題設定機能
廣田太一 (筑波大大学院)
4. 反復性から可能性へ—現代日本語のスルコトガアル—
宮崎和人 (岡山大)

D 会場 [第 2 学舎 504 教室]

司会 鄭 聖汝 (大阪大)

1. 「概念化の ID 追跡モデル」に基づくメンタルスペース現象の定式化
黒田 航 (通信総合研究所)
2. 変化文の否定のパラドックスとコピュラ文
酒井智宏 (東京大大学院)

司会 西光義弘 (神戸大)

3. Cognitive Time Model—What is the trigger of mapping from space to time?—
碓井智子 (京都大大学院)
4. 「写像制約」について
杉本孝司 (大阪外国語大)

昼休み 1 2 : 3 0 ~ 1 3 : 3 0

研究発表 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 1 5
(5. 13:30~14:05 6. 14:05~14:40 7. 14:40~15:15)

A 会場 [第 2 学舎 501 教室]

司会 岡田禎之 (神戸市外国語大)

5. The Notion of Telicity and Chinese Verb Compounds
張 楚榮 (九州大大学院)
6. 主要部移動からみた英語結果構文の語順—拡散形態論の枠組から—
玉井尚彦 (京都大大学院)
7. Maintaining Lexical Integrity: The implications of sized inalienable possession in Japanese
福島一彦 (関西外国語大)

B 会場 [第 2 学舎 502 教室]

司会 定延利之 (神戸大)

5. 軽動詞 v と外項の意味役割の付与—日本語の「活動・達成複合動詞」の考察を通して—
張 超 (広島大大学院)
6. 中国語結果構文のイベント構造と使役交替
鈴木武生 (東京大大学院)
7. 計量句を伴う形容詞述語文
伊藤さとみ (琉球大)

C 会場 [第 2 学舎 503 教室]

司会 野田尚史 (大阪府立大)

5. 日本語普通名詞と種類名詞の解釈とその統語的派生
毛利史生 (久留米工業大)
6. 日本語の裸名詞の意味解釈と「提示文」
金子 真 (岡山大)
7. 人称と非人称の間—対照類型論的観点から—
小川暁夫 (神戸大)

D会場 [第2学舎 504 教室]

司会 山口治彦 (神戸市外国語大)

- 5. 感嘆文の認知構造
森 英樹 (大阪大大学院)
- 6. 英語中間構文の認知的分析
平井 剛 (東京大大学院)
- 7. 「継続」と認知プロセス
奥田雅信 (大手前大)

講演 15:30~16:30 [大ホール]

司会 笈 壽雄 (神戸大名譽教授)

池上嘉彦 (昭和女子大) : <1/2 人称>vs.<3 人称>と<1 人称>vs.<2/3 人称>
—‘linguistic subjectivity’の二つの側面 (仮題)

閉会の辞 [大ホール] 大会運営委員長 成田義光



会費

会費 (一般 4,000 円、学生 3,000 円) は当日受付にてお願いいたします。

関西言語学会は、大会に参加して会費を納められた方をその年度の会員とし、会員には前年度大会のプロシーディングズをお渡ししています。初めての方も自由にご参加ください。

懇親会

第1日のシンポジウム終了後、三木記念会館にて懇親会を開きます。発表者も一般会員の方々も、気軽にご参加ください (会費 一般 3,000 円、学生 2,000 円)。

昼食

両日とも、学内の食堂は営業していません。学園都市駅周辺の飲食店が利用できますが、なるべくご持参ください。

休憩室・書籍展示

休憩および書籍の展示・販売のための部屋を、18日(土)は第2学舎503教室、19日(日)は第2学舎505教室に用意していますのでご利用ください。

その他

自家用車での来場はご遠慮ください。



開催校委員 益岡隆志 福寫教隆 山口治彦 福田嘉一郎
大会実行委員 有村兼彬 上田 功 岸本秀樹 金水 敏 窪菌晴夫 龍城正明
西光義弘 野田尚史 藤田耕司 山梨正明 吉村公宏
学会事務局 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 1-2-1 神戸大学国際文化学部 林 博司研究室内
E-mail: klsstaff@nifty.com Homepage: <http://homepage2.nifty.com/KLS/>